キャラクター名
七海 嚥狭[ナナミ エンサ]

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー キュマイラ	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント
オプショナル	オルクス	年齢	19	性別	男
覚醒	生誕	衝動	加虐	初期侵食率	36 %
出自	権力者の血統	経験	記憶喪失	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	0			5
感覚	2	0	0			2
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	31
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
素手(ダメージグローブ)		0	1	1		
		0				
“紅の舞踏”	白兵	5r+1		21		+侵蝕補正　1+2　コスト：6
(100)	白兵	5r+1		36		装甲無視　縮地後　フルパワーアタック使用

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ダメージグローブ	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：複製体	P	N		
固定：マリア・チェスノコフ	P　感服	N　食傷		
固定：両親	P　有為	N　隔意		
シナリオ：影山一夜	P 好奇心	N　脅威		
PC間：山鳥楓	P 連帯感	N 無関心		
皇ありす	Pメイドだ	N 無関心		
	P	N		

最大財産P:　4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
バックスタブ	4	-	常時	至近	自身	-	リミット	
効果：《縮地》使用後、メインプロセス中の白兵攻撃の攻+[LV*5]　侵蝕率上昇なし　侵蝕基本値+4								
フルパワーアタック	2	4	セットアップ	至近	自身	-	80	
効果：ラウンド間、白兵攻撃の攻+[LV*5]　【行動値】を0へ								
異形の転身	1	7	イニシアチブ	至近	自身	-	-	
効果：戦闘移動　1シナリオLV回								
縮地	4	2	オート	至近	自身	-	-	
効果：移動の直前に使用								
コンセントレイト：ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	〈ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ〉	-	
効果：C値-LV(下限7)								
渇きの主	1	4	メジャー	至近	単体	〈白兵〉	-	
効果：装甲無視　命中した場合HPを[LV*4]点回復								
血の宴	2	3	メジャー	-	範囲(選択)	〈ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ〉	-	
効果：対象を範囲(選択)に変更　1シナリオLV回								
殺戮領域	1	3	メジャー	-	-	〈ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ〉	リミット	
効果：《血の宴》と組み合わせ　攻+10　1シナリオLV回								
瀉血	★	-	常時	至近	自身	-	-	
効果：血液は常にキレイ								
地獄耳	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果：領域内のすべての出来事を把握								
効果：								
効果：								
効果：								

「卑怯だと思うかい？ならそれがキミの限界だ」
UGN内でもそれなりの権力を持つ両親のもとに生まれた生まれながらのオーヴァード。一人称は「俺」
過去の記憶を失っているが、特に気には止めていない。
戦闘が半ば趣味と化しており、戦闘狂としての一面をのぞかせる。戦闘時以外はぼんやりとしており温厚。

5年前にとあるエージェントのクローンとして作成された試験管ベビー。そのため記憶喪失というよりはそもそも記憶が存在しない、というのが正しい。本人はそんなこと知る由もなく、また知ったとしても関心は示さない。
生を受けてからこれまでの間、エージェントとしてひたすらに任務に打ち込んできたため戦闘能力はそれなりに高い。逆に言えば戦闘自体のことはからっきしであり、一般常識にも少々欠ける。

相手の背後へと移動し不意をつく戦いを得意としている。たとえ卑怯だと言われても、より確実な方法で勝利を手にすることを良しとする。そんな戦闘スタイルからか、暗殺や裏切り者の処分等の任務に携わることも多く、マリアとは腐れ縁となっている。裏切り者の処分については色々と思うところはあるが、楽しく戦えるならなんでもいいかなぁといった様子。